

“思いやり保育”

に力を入れて活動しています！！

まずは挨拶がどんな時でもできるよう、子ども同士、保育者はもちろん来園された方にいつでも「おはようございます」、「こんにちは」、「さようなら」をその時と場合に合わせて言えるようにしています。

挨拶をされて嫌な気はしません。

挨拶を交わすと温かい気持ちになりませんか？挨拶が上手にできるようになると、子ども同士のコミュニケーションも深まり、その中で思いやる気持ちが自然に育まれます。保育者はこの気持ちを大切に、更に、誉める、励ます、ありがとうを言いながら、日々保育をしています。

また、「思いやりの木」があるのをご存知かと思いますが、思いやり行動をすると葉っぱに内容を書いて貼ります。最近は立派な気になりつつありますので、この木がもっともっと成長できるように園全体で続けていきます。ご家庭でも何か思いやりエピソードがありましたら、ぜひお声を掛けて下さい。大きな木になるよう、園だけにとどまらず育てていきましょう。

